

理工学部機械工学科航空操縦学専修

一般選抜

理工学部機械工学科航空操縦学専修は、航空機の操縦とその観点から機械工学を学ぶことができるコースとして、2008年4月に開設されました。理工学部機械工学科に属する本専修の特徴は、パイロットの養成を行う機関としてだけではなく、専門的、実学的に工学のカリキュラムを履修し、航空のメカニズムを理解できるところにあります。日本の空で操縦実習を行い、操縦に必要な資格を取得した卒業生は、多くの航空会社から信頼を得て活躍しています。パイロットを目指す方や、飛行機について機械工学の観点から学びたいと考えている、情熱ある諸君の応募を期待します。

出願資格

以下の(1)~(3)の条件をすべて満たす者。

(1)以下の①②③のいずれかに該当する者。

- ①高等学校または中等教育学校を卒業、もしくは2025年3月までに卒業見込の者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了、もしくは2025年3月までに修了見込の者。
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、もしくは2025年3月までに認められる見込の者(P.50参照)。

(2)以下のすべてに該当する者。

- ①航空身体検査「第1種相当」の基準を満たすこと。航空身体検査「第1種」の基準は、一般財団法人航空医学研究センターホームページに掲載されている航空身体検査マニュアルでご確認ください。(https://www.aeromedical.or.jp/manual/) 出願される前に、地元の航空身体検査指定機関を受診し、航空身体検査第1種基準に適合するかどうかの確認をされることをお勧めします。
 - ②オルソケラトロジー(コンタクトレンズによる屈折矯正術)による矯正を行っていないこと。
 - ③屈折矯正手術(角膜前面放射状切開手術、レーシック等)の既往症がないこと。ただし、屈折矯正手術の既往歴があり、屈折矯正手術から6カ月以上が経過した時点において、症状が安定し、視機能が出願資格を満たしている場合は適合とする。この場合において、手術記録を含む臨床経過のほか、本学が指定する眼科専門医の診断により異常が認められないことを確認できる書類を提出すること。本学が指定する眼科専門医については、小金井事務部学務課航空操縦担当(TEL:042-387-6251)までお問い合わせください。
 - ④次のa~cのいずれかの資格を有する者
 - a.TOEFL iBT®32点以上であること。
ただし、2023年4月1日以降に受験したものであること。
 - b.TOEIC® L&R430点以上であること。
ただし、2023年4月1日以降に受験したものであること。
 - c.(公財)日本英語検定協会実用英語技能検定の4技能を受験し、かつ準2級以上に合格していること。
- ※TOEFL iBT®のMyBestスコア、TOEFL ITP®テスト(団体受験)および TOEIC®IPテスト(団体受験)は利用できません。

(3)「2025(令和7)年度大学入学共通テスト」において、指定された教科・科目を受験する者。

●前年度の志願者・合格者数はP.28をご覧ください。

募集人員

22名

●第1次選考(大学入学共通テスト)の科目・配点

試験教科	科目	経過措置科目	配点	備考
外国語	「英語」(リスニングテストを含む)		100	「英語」は大学入学共通テストのリーディング100点を75点、リスニング100点を25点の計100点に換算する。
数学	「数学I, 数学A」	「旧数学I・旧数学A」	100	
	「数学II, 数学B, 数学C」	「旧数学II・旧数学B」	100	
国語・理科	「国語」(近代以降の文章)、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目選択		100	左記指定科目のうち、高得点の1科目を合否判定に使用する。ただし「国語」は大学入学共通テストの配点110点を100点に換算し、理科は第1解答科目を使用する。
合計	3教科4科目		400	

要項公表	入試情報サイトからダウンロード(7月中旬に更新予定)
願書受付期間	1月7日(火)~1月17日(金)
第1次選考(大学入学共通テスト)	1月18日(土)、1月19日(日)
第1次選考合格発表	2月8日(土)
第2次選考	航空身体検査、面接・操縦適性検査は、大学が指定する以下日程のうち各1日で行います。 航空身体検査: 2月12日(水)、2月14日(金)、2月15日(土) 面接・操縦適性検査: 2月11日(火)、2月12日(水)、2月13日(木)
	選考方法 ①書類審査(調査書、英語外部試験証明書、大学入学共通テストの成績) ②面接 ③操縦適性検査* ④航空身体検査 以上により、総合的に判定を行います。 *コンピュータを利用して、操縦操作の基本的な能力や判断能力などを判定します。
第2次選考合格発表	3月8日(土)
入学手続締切日	3月14日(金)

入試日程

理工学部機械工学科航空操縦学専修

自己推薦入試

出願資格

以下の(1)~(5)の条件をすべて満たす者。

- (1)一般選抜(1)と同一。
- (2)一般選抜(2)と同一。
- (3)高等学校もしくは中等教育学校後期課程(前期課程は含まない)3年1学期(前・後期制の場合は前期、既卒者の場合は卒業時)までの調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者。
- (4)「物理」「数学I」「数学II」「数学III」をすべて履修している者。
- (5)本専修で学ぶことを強く希望する者。

●過去の志願者・合格者数

2024年度	志願者 25	1次合格者 15	2次合格者 8
2023年度	志願者 22	1次合格者 14	2次合格者 9

募集人員

8名

要項公表	入試情報サイトからダウンロード(7月中旬に更新予定)
願書受付期間	9月24日(火)~10月4日(金)
第1次選考	書類審査(調査書、英語外部試験証明書、志望理由書)
第1次選考合格発表	10月24日(木)
第2次選考	11月8日(金)、11月9日(土)の2日間 選考方法 ①面接 ②操縦適性検査* ③航空身体検査 *コンピュータを利用して、操縦操作の基本的な能力や判断能力などを判定します。
	第2次選考合格発表
入学手続締切日	12月9日(月)

入試日程